

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価											今後の展開・改善点等	備考		
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価					目標	
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度				必要性
巡回・窓口相談指導事業	地区内の小規模事業者に対して、経営、労務、金融、税務等の課題解決のために個別に相談指導を行う。また、より高度な課題解決や経営力向上のための提案などを進めるため、国、県の小規模事業者施策の利用を積極的に進め、特に専門家派遣などの支援制度を活用し、事業者の経営発展に寄与する。	・巡回窓口指導実企業数 127社 ・巡回窓口指導延件数 391件 ・課題解決提案件数 15件 ・経営革新承認件数 0件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 195.5%)	200	実績数値 391	指標 課題解決提案件数 (達成度 150.0%)	10	実績数値 15	小規模事業者の経営課題に対し、各種施策等を活用し、経営支援を行なった。提案による課題解決にもつながった。専門家派遣も有効に活用することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 ①上げる②現状維持 実施方法 両方現行どおり	巡回窓口指導を積極的に実施することにより課題の掘り起しを行う。	
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法を指導するとともに年末調整や決算確定申告の指導を通して適正な税務申告を支援する。	指導対象者数 39人 指導延日数 213日 指導延回数 600回	小規模事業者	指標 記帳継続指導対象者数 (達成度 100.0%)	39	実績数値 39	指標 (達成度 %)			個人事業主の正しい記帳による決算書を作成し、適正な税務申告ができた。また、財務数値の把握により適切な経営支援につながった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	事業主の高齢化に伴い更に持続可能な経営を目指し現状維持の目標数を設定する。	
講習会等	小規模事業者が抱える経営上の問題点に対応する実務的な研修会及び個別の講習会等を開催する。	講習会開催回数及び受講者数 集団 6回 33人 (内、経営革新セミナー 支部共催1回) 個別 8回 40人 計 14回 73人	小規模事業者	指標 講習会開催回数 (達成度 350.0%)	4	実績数値 14	指標 (達成度 %)			経営発達支援計画に沿って事業計画策定セミナーを中心に講習会を開催することができたことにより経営改善の一助とすることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	経営発達支援計画に沿って講習会を開催する。	
若手後継者等育成事業	若手後継者等の積極的な経営展開を支援するために、実践型セミナーを開催する。青年部、女性部が資質向上のために全国大会に参加する。	セミナーの開催 開催回数 4回 22人 全国大会参加 青年部 3人	小規模事業者等	指標 セミナー延出席者数 (達成度 55.0%)	40	実績数値 22	指標 (達成度 %)			参加人数は目標に達しなかったが、若手後継者等の経営に必要な販路開拓セミナーを開催し、実践的な経営力向上に寄与することができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 調査結果 C	満足度 A 必要性 A	補足	目標 下げる 実施方法 現行どおり	年間を通じて同じテーマで実施した日程などの都合で参加できない理由で参加者が減ってしまった。開催数を減らし参加者の人数を増やす。	
とよたの特産品販路拡大事業	地域の特産品の販路拡大を推進するために「とよたの特産品展」を開催する。	とよたの特産品展の開催 出店者数 3事業所 開催場所 金山総合駅	小規模事業者	指標 出店者数 (達成度 100.0%)	3	実績数値 3	指標 (達成度 %)			出店者が目標を上回り、売上も予想以上を確保でき、地域の特産品のPRや二足の猫の把握、販路拡大の一助とすることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	引き続き販路拡大に支援する。	
祭典	地域独自の各種祭典事業を開催し、地域の良さをPRし、地域外の人々との交流を促進することにより地域の活性化を促進する。	マイタウンおいでん旭 (7月16日開催) 約600人 商工祭(11月4~5日開催) 約1550人 その他の祭典 133人 総来場者数 2283人	小規模事業者等	指標 総来場者数 (達成度 152.2%)	1500	実績数値 2283	指標 (達成度 %)			各種祭典事業を通して地域の知名度向上による地域活性化の一助となった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	地区外からの販路開拓を目指し効果的な集客を進める。	
商店街振興事業	商店街活性化を目的とした、小渡商店街活性化委員会、あさひクッキーカード会、その他商業振興に係る商業関係団体の支援を推進する。	商業関係団体指導回数 5回 街路灯の維持管理 88基 (内LED化65基)	小規模事業者等	指標 商業関係団体指導回数 (達成度 83.3%)	6	実績数値 5	指標 (達成度 %)			商店街関係団体を支援し、その振興に向けて指導を行い、商店街事業の円滑な推進を図った。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 B	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	地域活性化のため引き続き地元商業団体を支援する。	
観光振興事業	観光関連事業による地域の活性化は不可欠であるため、観光協会や観光関係団体との連携による事業を積極的に推進し、交流人口の拡充による地域活性化を促進する。	観光協会等との連携を含む各種観光事業の実施 各種観光振興事業の開催数 7回 (しだれもも、笹戸じわんじよみじまつり、風鈴まつり、つくば梅まつり、奥矢作温泉郷花火大会、敷島盆おどり、小渡盆おどり)	小規模事業者等	指標 観光振興事業開催数 (達成度 100.0%)	7	実績数値 7	指標 (達成度 %)			観光関連事業を通して、交流人口の拡充、地域消費の拡充、地域活性化の一助となった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 実施方法 変更する	旭地区の特産品ブランド商品を目指し開発のため調査研究を実施する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価									
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足						
調査・広報事業	「商工会だより」を発行し小規模事業者等へ各種情報を提供する。その他、国、県の支援施策や中小企業のための各種共済などの情報を積極的に提供する。	商工会だより発行 400部 各種施策や共済等のパンフ等の配布 247部 計 647部 経済動向調査 116事業所/年	小規模事業者	指標	施策パンフ等発行部数 (達成度 122.1%)			指標	(達成度 %)			商工会だより等により経済動向調査の結果報告、各種施策の普及を推進し、その活用を促すことができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	会員数の減少により配布数を実態に合った目標に設定する。
				目標数値	530	実績数値	647	目標数値	実績数値	A	A					必要性				下げる	
青年部・女性部事業	若手後継者や商工業に携わる女性の育成は、地域商工業振興につながる重要な事業であることから、積極的な育成事業、地域振興事業を推進する。	青年部、女性部の部員増強による事業活性化を図る。両部における部員数確保 計49名 青年部（風鈴まつり他） 5回 女性部（花いっぱい事業他） 3回	小規模事業者	指標	部員数 (達成度 98.0%)			指標	(達成度 %)			青年部、女性部の部員の資質向上、経営知識の向上及び地域貢献の拡充を図った。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	組織を維持するため現状の部員数を目標に実施する。
				目標数値	50	実績数値	49	目標数値	実績数値	B	A					必要性				下げる	
福利厚生事業	事業所の福利厚生の拡充を促進するため、中小企業共済を中心とした共済制度の普及を図る。	巡回・窓口相談指導と同時に共済の加入推進を行う。中小企業共済 年度末加入保有件数 188件	小規模事業者等	指標	年度末加入保有件数 (達成度 98.9%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者等の傷害等に対する補償を拡充することにより、事業所としての福利厚生事業の強化につながった。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	現状維持に引き続き努める。
				目標数値	190	実績数値	188	目標数値	実績数値	B	A					必要性				現状維持	
健康普及事業	健康診断の受診者が比較的小規模事業者の診断受診を促進するため、集団健康診断を開催することにより、小規模事業者の健康増進に寄与する。	検診車を手配し、旭保健センターにて集団健康診断を実施する。健康診断受診者数 59名	小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 98.3%)			指標	(達成度 %)			小規模事業者の健康の増進、健康意識の向上を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	積極的に受診募集を行う。
				目標数値	60	実績数値	59	目標数値	実績数値	A	A					必要性				現状維持	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	労働保険指導事業所数 22社	小規模事業者	指標	労働保険指導事業所数 (達成度 104.8%)			指標	(達成度 %)			事業主の保険給付等の事務処理負担の軽減、労働保険の普及及び適正な保険料の納付ができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	引き続き制度普及に努力する。
				目標数値	21	実績数値	22	目標数値	実績数値	A	A					必要性				上げる	
税務関係団体指導事業	青色申告会の支部運営事務等をはじめ、納税貯蓄組合、間税会の事業への協力を行うとともに、税務指導や税制改正等の情報提供を行う。申告書提出の利便性確保のため、商工会受付の促進を図る。	税務指導の拡充による確定申告の受付等、小規模事業者の利便に供する。確定申告受付件数 83件	小規模事業者	指標	確定申告受付件数 (達成度 103.8%)			指標	(達成度 %)			適正な税務処理を推進するとともに小規模事業者の税務事務の利便に供することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	積極的な税務指導に努力する。
				目標数値	80	実績数値	83	目標数値	実績数値	A	A					必要性				現状維持	
雇用情報提供事業	地区内の求人情報等を収集し、求職者に提供することにより、地域の雇用と定住の促進を図る。	求人情報の提供件数 14件 閲覧ファイルの設置 3ヶ所	小規模事業者等	指標	求人情報提供件数 (達成度 140.0%)			指標	(達成度 %)			地区内の求人等の情報の収集と提供が当初目標を上回ることができた。また、地域の定住をより促進するために住居の改修業者一覧冊子の作成も行った。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	求人情報の提供に関してパンフレット等を作成し周知に努める。
				目標数値	10	実績数値	14	目標数値	実績数値	A	A					必要性				上げる	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。